

## 映画コメント (2019.6.10)

☆最近見た映画順です。☆はお勧め度を表しています。

### ○マスカレードホテル (☆☆)

- ・木村拓哉と長澤まさみの共演のミステリーの話し。東野圭吾作品でしたが、結末が、ちょっと意外だったかな。

### ○九月の恋と出会うまで (☆☆)

- ・タイムパラドックの話し。高橋一生と川口春奈の共演でしたが、ちょっと釣り合わない感じでした。

### ○ギフト (☆☆☆☆)

- ・アイアムサムを思い出させた作品です。タコダファニングほどではありませんが、子役の演技には感動ですね・

### ○ファンタステック・ビートと黒い魔法使いの誕生 (☆☆☆)

- ・前作と異なり話しが良く理解できました。ジョニー・デップがあまり目立ちませんでした。

### ○かぞくいろ (☆☆☆☆)

- ・ひよんなことから鉄道運転士を目指してなってしまう話し。有村架純もよかったです。義父役の國村準が味がありました。

### ○ボヘミアン・ラブソディ (☆☆☆☆)

- ・昨年度のアカデミー賞作品。クイーンの生涯の話しです。最後の30分は圧巻。見ごたえがありました。エンドロールも見に入ってしまう。

### ○メリー・ポピンズ リターンズ (☆☆☆☆)

- ・前回の続編という設定。前回のジュリー・アンドリュースにはかないませんが、エミリー・ブラントも見ごたえがありました。映像もきれいで、さすがディズニー映画。

### ○アクアマン (☆☆☆☆)

- ・とにかく映像がきれい。映像を見るだけで心が和みます。ニコール・キッドマンも懐かしく感じました。

### ○スマホを落としただけなのに (☆☆)

- ・スマホを落としたのが北川景子じゃないの??? で始まるこの映画。最後まで違和感を覚えました。最後の落ちがこの映画のストーリーにあってない???

### ○SUNNY 強い気持ち・強い愛 (☆☆☆☆)

- ・1990年代を思い出させる話し。特に流れる曲を聴くたびに、昔を思い出しましたね。40歳代後半の方は必見です。

### ○日日是好日 (☆☆)

- ・女子大生が茶道を通して、成長していく様子の話し。樹木希林の演技はすばらしい。ただ、女子大生役の黒木華は、ちょっとあってなかったかな。彼女は時代劇ですねえ。

### ○検察側の罪人 (☆☆☆)

- ・木村拓哉と二宮和也の検事の話。後半、急展開であつというまに終わってしまい、ちょっと拍子抜けした感じです。

### ○デッドブルー2 (☆☆☆)

- ・前作を見ていませんでしたが、とてもユニークで、ちょっとお下品なヒーローものの映画です。前作を含め、次回作も気になります。

### ○MEG ザ・モンスター (☆)

- ・ジョーズを思い出すような映像でした。こういう映画はちょっと苦手ですね。

### ○スカイスクレイパー (☆☆☆☆)

- ・9.11を思い出すような映像でした。父親が家族を救出する様子は感動しますね。

### ○ミッション：インポッシブル/フォールアウト (☆☆☆)

- ・お馴染みのトムクルーズのアクション映画。最初から最後まで、ハラハラドキドキの連続でしたね。

### ○マイル22 (☆☆☆)

- ・二転三転のアクション映画。2回見れば、内容ももっと理解できるかもしれません。

### ○クレイジー・リッチ (☆☆☆☆)

- ・婚約者の彼の家族のことを何も知らずに、あいさつに行くことに。想像以上のいじめ？に、最後は屈するも・・・。最後は感動しましたね。未婚の女性は、必見です。

### ○サーチ (☆☆☆☆)

- ・すべてPC画面上の映像で展開された映画で、内容もサスペンシ的なものでしたので、緊張感の連続でした。最後、ちょっと感動しましたね。

### ○ザ・プレデター (☆☆☆)

- ・これまでと異なるストーリーで、ちょっと安心してみる事ができました。最後に、アルティメット・プレデターが登場し、次回作を期待させるものでしたね。

### ○空飛ぶタイヤ (☆☆☆☆)

- ・実際にあったトラックの脱輪事故をベースにしたリコール隠しの話し。最後、スカッとしたことはいうまでもありませんね。

### ○アナイアレーション：全滅領域 (☆☆)

- ・ストーリーが、最後までよくわかりませんでした。結局、彼らはエイリアンだったのでしょうか？

### ○オーシャンズ8 (☆☆☆☆)

- ・オーシャンズの女性版。ストーリーは単純でしたが、豪華キャストでした。アン・ハサウェイ、サンドラ・ブロック、ケイト・ブランシェント他を見るだけでも価値があります。

### ○LIFE OF THE PARTY (☆☆☆)

- ・離婚を機に娘の大学に通うことになった女性の話し。先の読める話しでしたが、とても面白かったです。

### ○家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています (日本) (☆☆☆☆)

- ・榮倉奈々と安田顕の夫婦愛の話し。題名から面白い雰囲気が見えました。榮倉奈々がかっこ良かったです。

○君の臍臓をたべたい（日本）（☆☆☆☆）

- ・題名とはうらはらに、意外なストーリーで、ちょっぴり感動しましたね。浜辺美波がかわいかったです。

○ジュラシックパーク：炎の王国（☆☆）

- ・これまでの作品と違い、ストーリーがちょっと行き詰った感じですが。次回作は、新しい展開を期待します。

○アンクル・ドリュー（☆☆☆☆）

- ・かつてのバスケットの英雄たちが再びコートに立ちます。なかなか見ごたえある作品です。

○羊と鋼の森（日本）（☆☆☆）

- ・山崎賢人のピアノの調律師の話。ピアノの世界に引き込まれました。

○THE SEAGULL（☆☆☆）

- ・文豪チェーホフの戯曲（かもめ）を映画化された話し。夢を目指す女性たちの群像劇でした。

○レディー・プレイヤー1（☆☆☆☆）

- ・仮想空間のお話し。マトリックスに似てる？ガンダムが出てきたのは驚きましたね。

○バーバラと心の巨人（☆☆☆）

- ・母の病気の具合と巨人が対応している作品、と最後になってストーリーがつながりましたね。

○パシフィック・リム：アップライジング（☆☆☆☆）

- ・2作目。前作ほどのインパクトは、なかったものの迫力ある作品です。

○トゥームレーダー：ファーストミッション（☆☆）

- ・アンジェリーナ・ジョリーに代わり、アリシア・ヴィキャンデルの初作品。迫力に欠けましたが次回作を期待します。

○I FEEL PRETTY（☆☆☆☆）

- ・事故の影響で、自分が美人になったと思いこんだ話し。とても面白く、最後は感動します。必見です。

○クワイエット・プレイス (☆☆☆☆)

- ・最初からはらはらどきの連続。最後は、うまくまとめていましたね。

○恋は雨上がりのように (日本) (☆☆☆☆)

- ・小松奈々と大泉洋の切ないラブストーリー。大人の男性は必見です。

○50回目のファーストキス (日本) (☆☆)

- ・山田孝之と長澤まさみのラブストーリー。ハリウッドのリメイクでしたが、ちょっとがっかりでした。